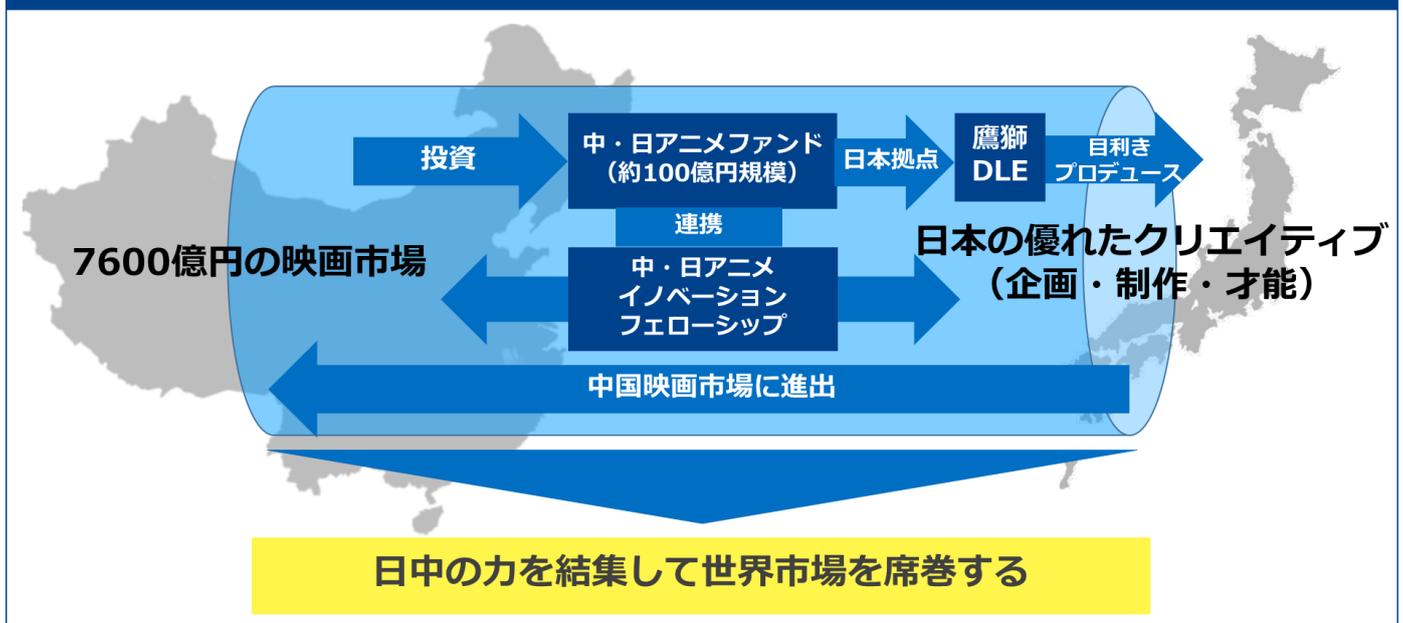


発表日：2016年11月2日

DLE、100億円規模のアニメファンドの日本拠点となる日中合弁会社を設立 日本の優れたクリエイティブを7600億円の中国マーケットでヒット作品に

株式会社ディー・エル・イー（本社：東京都千代田区、代表取締役：椎木隆太、以下、DLE）は、中国の有力映画会社が組成する「中・日アニメファンド」が、日本の優れたクリエイティブを中国の巨大映画市場に接続するパイプラインを構築するための日本拠点として、日中合弁会社、鷹獅ディー・エル・イー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：銭建平、以下、鷹獅DLE（ヨミ：グリフィンディー・エル・イー））を設立することをお知らせいたします。合わせて、日本と中国双方のアニメ業界において、新たな才能・企画を発掘するために設立される「中・日アニメイノベーションフェローシップ」の日本側理事長にDLE代表取締役の椎木隆太が就任することをお知らせいたします。

「日本の優れたクリエイティブ×中国の巨大市場」から世界市場を席卷



【「中・日アニメファンド」について】

中・日アニメファンドは、中国の有力映画製作会社である上海鷹獅影業投資会社が運用窓口となって設立されるコンテンツファンドです。

中国の映画市場は大きく拡大しており、2015年の映画興行収入は北米市場の111億ドル(約1兆2400億円)に次いで世界2位の68億ドル(約7600億円)と前年比49%の成長を遂げています(※)。コンテンツに対する旺盛な需要を背景に、中国の映画市場は投資先としても有望であると考えられています。一方で、中国国内のコンテンツ制作能力には質・量ともに限界があります。

中・日アニメファンドは日本と中国のアニメ産業、とりわけ斬新な技法、アイデア、作品表現、魅力的な物語、キャラクターを生み出すことのできる会社(スタジオ)や人(クリエイター)を発見し、中国市場で展開するためのコンテンツ製作を支援していくことを目的としています。

また将来的には東アジアで生み出されたコンテンツを世界規模のヒット作品に押し上げていくことを目指します。

ファンド設立時の資金規模は約100億円となる予定です。

※出所：MPAA(米国映画協会)「Theatrical Market Statistics 2015」

【合併会社 鷹獅ディー・エル・イー株式会社（鷹獅DLE）について】

鷹獅DLEは日本に設立される日中合併の企業です。中・日アニメファンで集められた資金を、日本の優れたクリエイティブ企業に投資し、作品をプロデュースする際の日本側の中核機能を担うことを目的としています。主要なメンバーは上海鷹獅影業投資有限公司と上海合源文化伝媒有限公司、DLEとなります。DLEは鷹獅DLEに19%出資するとともに、これまで培った「目利き力」、「プロデュース力」を通じて、日本のアニメ産業の中国進出を支援します。現在、既に複数の企画が進行中です。

【「中・日アニメイノベーションフェロシップ」について】

中・日アニメファンの趣旨に従い、日中両国において、とりわけ斬新な技法、アイデア、作品表現、魅力的な物語、キャラクターを生み出すことのできる会社（スタジオ）や人（クリエイター）を発掘するために、日中の専門家を理事に迎えて設置します。毎年6月の上海国際映画祭での「新鋭アニメ交流会」を踏まえ、10月の東京国際映画祭に合わせて投資対象となったアニメタイトルの発表会を行う予定です。現在理事には以下の方々が就任予定です。

中国側理事長： 銭建平（前上海美術電影社長、上海鷹獅影業投資有限公司 董事長兼CEO）

日本側理事長： 椎木隆太（株式会社ディー・エル・イー 代表取締役CEO）

常務理事：

田中栄子（株式会社STUDIO 4℃ 代表取締役社長、プロデューサー）

劉 碩（北京永安財富基金管理公司 總經理）

金 輝（上海市映画映像配給放送業者協会 秘書長）

李 洪（北京華視首映映画映像メディア（天津）有限公司 總經理、プロデューサー）

郭煒華（上海市アニメ業者協会会長、上海炫動卡通有限公司 總經理）

王 臻（上海合源文化伝媒有限公司 總經理）

張国強（上海申動文化メディア有限公司 總經理、プロデューサー）

■上海鷹獅影業投資有限公司 会社概要

映画、アニメの制作の根幹となるオリジナルIPを開発することを目的に2016年2月に設立された。CEOの銭建平は、長年、上海電影グループでコンテンツ開発の最前線を率いてきたプロデューサーであり、グループ各社の要職を歴任してきた。上海鷹獅影業投資有限公司では、IP開発を強化促進するために、各国の優秀なクリエイティブチームとアライアンスを結び、競争力を確保する。とりわけ日本のスタジオや人材を重視している。またファンドの管理運営業務を通じ、企画実現のための仕組み作りを進める。

■上海合源文化伝媒有限公司 会社概要

2014年設立。アニメーション制作（3Dアニメ劇場映画、2Dテレビアニメシリーズ、教育用アニメ制作）の分野において、日本トップクラスのアニメ制作会社と連携し、高品質のアニメ作品の製作を行うとともに、IPビジネスを推進する企業である。2016年に、最も有名な中国国産アニメIPである「瓢筆兄弟」の権利を取得し、ビジネスを展開している。

■株式会社ディー・エル・イー 会社概要

IP（著作権や商標権等の知的財産権）を開発・取得し、幅広い事業領域へサービスを提供する総合エンタテインメントカンパニー。動画広告等のマーケティングサービス提供、スマートフォンアプリの企画開発、映画・TV・ネットメディア等の映像コンテンツ制作等、時流に乗ったサービスを迅速かつ低コストで量産することで、2014年に東証マザーズ、2016年に東証一部へ上場。

アニメ・キャラクター（秘密結社 鷹の爪、パンパカパンツ、貝社員等）やファッション・ビューティー（東京ガールズコレクション）といった日本が誇れるエンタメIP・コンテンツを包括的に保有し、地方創生、海外展開などを積極的に推進する。

本件に関するお問合せ：株式会社ディー・エル・イー（<http://www.dle.jp/>）

TEL : 03-3221-3980 FAX : 03-3221-3690 email : ir@dle.jp IR担当：深瀬